

MASAYUKI TAYAHAMA PIANO RECITAL

ロンドンを拠点に活躍する
若きヴィルトゥオーゾ

田山正之 ピアノ・リサイタル

2010年4月25日(日)

14:00 開演

東京文化会館小ホール

Sunday, April. 25th 2010, 2:00 p.m.
Tokyo Bunka kaikan Recital Hall

¥4,000(全自由席)

主催: KAJIMOTO

L.V. ベートーベン: ソナタ第8番 ハ短調 作品13 「悲愴」
L.V. Beethoven: Sonata No.8 in C minor op.13 "Pathétique"

武満徹: 閉じた目 - 瀧口修造の追憶に -
T. Takemitsu: Les yeux clos - In Memory of Shuzo Takiguchi

R. シューマン: ソナタ第2番 ト短調 作品22
R. Schumann: Sonata No.2 in G minor op.22

S. ラフマニノフ: 練習曲集「音の絵」 作品39
S. Rachmaninov: Etudes-Tableaux op.39

「スペシャリスト」を超えて～田山正之の新たな展開に寄せて

池田卓夫(ジャーナリスト)

もある園田春子夫人に引き継がれ、夫人が社長を務める芸術教育企画「EVICA」レーベルでのCD録音とも連動。実演と録音の両面から、新たな才能に光を当て続けている。

田山正之の名前にも、2002年発売のEVICAレーベルのCD「ラフマニノフ ピアノ・ソナタ第1、2番」で初めて接した。園田コンクールの優勝者で桐朋学園のディプロマコースにも学んだが、英国暮らしが長く、日本国内での知名度は決して高くない演奏家だ。ラフマニノフを得意とし、デビュー盤にいきなりソナタをぶつける大胆さに好感を覚え、ディスクをかけてみた。作曲家自身が大ピアニストだった事実起因する技巧

面の困難を易々と乗り越えているのはもちろん、何より、作曲家への熱い思いが隅々まで行きわたり、聴き手の内面へと語りかける演奏に仕上がっていたのは見事だった。昨年セカンドアルバムもラフマニノフで、「音の絵」全曲と「幻想小曲集」に一段と彫りの深い音楽を刻んだ。

今年4月25日、東京文化会館でのリサイタルでも、後半を「音の絵」作品39全曲にあて、ラフマニノフ解釈の真価を問う。だが今回は前半に19世紀ドイツ、20世紀日本の作曲家を並べた。「スペシャリスト」のレタテルを貼られてしまう前に自ら枠を破り、「ピアニスト」としての真価を問う構えとみた。ベートーヴェンの「悲愴」ソナタは学習者から巨匠まで漏れなく手がける超名曲。冒頭にこれを置く度胸も買えるが、次に武満徹、シューマンへと展開するのもユニークだ。今年が生誕200年に当たるシューマンも、滅多に弾かれない第2番のソナタを弾くあたり、かなりの個性派とみていいだろう。

田山正之(ピアノ)



田山正之 DISCOGRAPHY

ロンドンで活躍し、園田高弘賞コンクールに突然現れて優勝を果たした田山正之は、ラフマニノフの1番、2番のソナタのCDでそのスケールの大きさを印象付けた。そして昨年第2弾、練習曲集[音の絵]全曲CDをリリース、その圧倒的なラフマニノフで聴く人を魅了している。

企画・制作：(株)芸術教育企画

ラフマニノフ2大ソナタ HTCA-6003 ¥2,800 ソナタ 第1番 ニ短調・第2番 変ロ短調
ラフマニノフ第2弾 PPCA-611 ¥2,800 練習曲集『音の絵』作品33&39 5つの幻想小品集 作品3

カジモト・イープラス 0570-06-9960

※音声自動応答で承りますが、オペレーター(10:00～18:00)もご選択いただけます。ホームページからもお申込みいただけます(パソコンもケータイも同じアドレス)。

<http://kajimotoeplus.com/>

0570で始まるナビダイヤル番号は、PHS、IP電話など一部の回線からは接続されない場合がございます。NTT加入電話、公衆電話などをご利用願います。

- やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承願います。
- 未就学児のご入場はご遠慮いただいております。

e+(イープラス)<http://eplus.co.jp/>
電子チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード:348-293)
東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650

便利なケータイサイトもぜひご利用ください。
iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ 対応
チケットもご購入いただけます。

